

三崎山

MISAKIYAMA

あつみ山 吹浦かけて 夕涼み

酒田から象潟・蚶崎寺へ向かうおり通った三崎峠は、日本海に突き出た三つの岬からなっており、現在、三崎公園として散策道路が整備され岬の突端から日本海に浮かぶ飛鳥を望むことができます。

また鬱蒼と茂るタブの樹林のなかに敷石の旧道が保存され、当時の難渋さが伺われます。



十六羅漢

寛海和尚が航海の安全を祈って自然の岩に16体の羅漢と6体の仏像を浮彫したもの。町有数の観光名所。



旧青山本邸

ニシン漁で巨額の富を築き、漁業王と呼ばれた青山留吉の資料や文化遺産が展示されている。北海道小樽には別邸もあり。遊佐駅より車で15分。

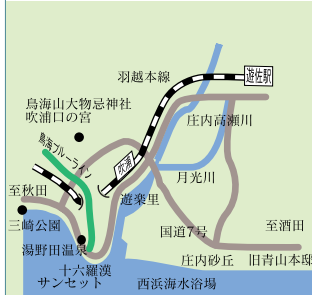


鳥海温泉郷

西浜海水浴場に近い温泉郷。打たせ湯、サウナなどの施設も充実。近くには、鳥海自然文化館、コテージ村、マルチドームなど施設がいっぱい。



鳥海山



交通／羽越本線吹浦駅より車10分

温海

ATSUMI

三瀬ヨリ温海へ三り半。此内、小波渡、大波渡、漏苔沢ノ辺二鬼かけ橋、立岩、色々ノ岩組景地有。
『曾良旅日記』より

あつみ温泉

1000年以上の歴史をもつこの温泉は、芭蕉をはじめ、与謝野晶子ら多くの文人墨客に愛された。情緒漂う朝市も名物。



鼠ヶ関

日本海屈指の規模を誇る鼠ヶ関マリーナ。澄みきった青空とマリンプルーに映える白いヨット。日本海のサンセットクルーズはおすすめ。



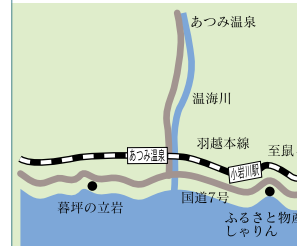
山五十川の玉杉

山五十川(やまいらがわ)地区にある大杉。樹高は、約37m。国指定天然記念物に指定されている。



暮坪の立岩

暮坪集落の北方海岸に直立した高さ51mの立岩。ここに芭蕉句碑が行んでいる。



交通／羽越本線あつみ温泉駅下車

酒田を離れた芭蕉主従は、大山を経て、海岸の景観を眺めながら、昼過ぎ温海に入り、浜温海(旧国道沿い)の鈴木惣左衛門宅に旅装を解き、出羽路最後の夢を結びました。

翌日、曾良は、温海温泉に立ち寄り、さきに越後路に入った芭蕉の後を追いました。

温海には、山間の清流沿いに行むあつみ温泉のほかに、塩俵岩、暮坪の立岩(芭蕉句碑)があります。新潟との県境には、奥羽三古関の念珠関跡や義経ゆかりの弁天島など史跡も多く、ぜひ足をのばしてみたいものです。

